スルメイカ情報 （No. 3）

平 成 21 年 7 月 16 日
岩手県水産技術センター
TEL： 0193-26-7915
FAX： 0193-26-7920
E-mail：CE0012@pref.iwate.jp

岩手県沿岸におけるスルメイカ今後の夏漁見通し

本県沿岸における７～８月のスルメイカ漁況（いか釣り及び定置網による漁獲）について、６月までの水揚げ状況、第１次太平洋いか類漁場一斉調査結果、漁場調査結果等に基づいて、次のとおり予測しましたのでお知らせします。

今後の見通し（岩手県沿岸　平成21年7月～8月）
漁 獲 量：前年並み～やや下回る（定置網+いか釣によるスルメイカ）
魚　　体：前年より２cm大型で、主体は７月が18～19cm、８月が20～21cm

＜予測の根拠となった情報＞

近年の水揚げ状況

本県主要港におけるスルメイカ水揚量は、昭和51年度から平成３年度まで低水準が続きましたが、平成４年度以降は平成10年、11年を除き、中～高水準の水揚げが続いています（図１）。

平成20年度における春夏期（4～8月）の水揚げは3,600トン（前年度：4,600トン）、秋冬期（9～3月）の水揚げは12,700トン（前年度：16,100トン）、年度合計で16,400トンと前年度（20,700トン）を下回ったものの、おおむね高い水準が維持されました。

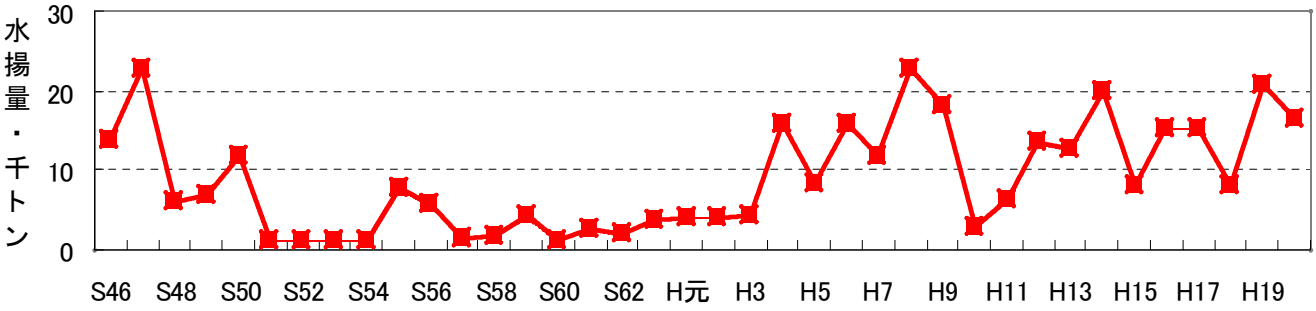

図１．岩手県主要港のスルメイカ年度別水揚量の推移

注）主要5～7港における、３漁法（定置網、いか釣、底曳網）による水揚量合計

今期の水揚げ状況

（１）定置網（久慈、宮古、山田、釜石、大船渡）

定置網によるスルメイカの水揚げは、５月中旬（大船渡　13日　564.8kg）からまとまり始め、５月下旬には県中南部を中心に1日あたり１～20トン程度で好調に推移しました。６月上旬には県中南部を中心として１日あたり50トン程度と大きく伸びました。その後、6月中旬から減少し始めたものの、堅調に推移しています。

定置網による５～６月の水揚量は1,292トンで、前年同期（459トン）の2.8倍、過去10ヶ年平均に比べ3.1倍でした（表１）。

（２）いか釣

6月2日に久慈で県内の初水揚げとなる60kgの水揚げがあり、前年（ 6月30日、山田46kg)よりも28日早い漁期入りとなりました。初漁以降、水揚げの中心は大船渡であり、太平洋を北上してきたスルメイカが漁獲されたものと思われます（図２）。

いか釣りによる５～６月の水揚量は78トンで、前年同期の1,705倍、過去10ヶ年平均の1.4倍でした（表２）。

第1次いか類漁場一斉調査結果

いか類漁場一斉調査は、独立行政法人水産総合研究センター北海道区および東北区水産研究所と北海道、青森県、岩手県、宮城県の各水産研究機関が共同で実施しています。

（１）調査結果（岩手県）

当センターが行った一斉調査（漁業指導調査船：岩手丸）では、釣獲調査を行った10点のスルメイカCPUE（いか釣り機1台1時間当たり釣獲尾数）は０～0.6尾、平均0.23尾（前年0.03尾）で前年を上回りました（図３）。

釣獲されたスルメイカの外套長は13～17cm（主体は15cm）で、前年（13～14cm）よりやや大型でした。なお、50m深水温は5.1～13.8℃で、トドヶ埼沖合89マイル、綾里埼沖合42マイルの定点では前年より３℃程高め、トドヶ埼沖20～43マイルでは５℃程低めのほか、前年並～やや高めとなっていました。

（２）調査結果（まとめ）

各機関が行った一斉調査結果を表３に示しました（北海道区水産研究所とりまとめ)。

本年は、沿岸域（38 ゜N 以北、144 ゜E 以西）における平均CPUEは1.39 尾であり、前年（3.26 尾）を下回りました。 一方、 沖合域（38 ゜～42 ゜N、144 ゜～154 ゜E）では0.94 尾であり、前年（0.01 尾）を上回りました。調査海域全域では1.09 尾となり前年（1.52 尾）を下回り、平成16 年以降の平均的な水準（1.03 尾）でした。CPUE が10尾を越える地点は津軽海峡周辺海域および沖合域で認められ、この海域に高密度で分布していたと推測されます。

平成20年および21年のスルメイカCPUEの水平分布を図４に示しました。海域別では、三陸沿岸域（38～41゜N、140～143゜E）の平均CPUEは0.28尾であり、平成20年（0.33尾）を下回りました。また、津軽海峡周辺海域（41゜N以北、143゜E以西）では6.06尾であり、平成20年（12.45尾）を下回りました。一方、沖合域（144゜E以東）では0.94尾となり、平成20年（0.01尾）を上回り、近年５カ年で最も高くなりました。

表１　定置網の水揚量推移

	5～6月 水揚量・トン	前年比・%	平均比・%	7～8月 水揚量・トン
H11	41		10.1	229
H12	480	1164.5	117.4	373
H13	350	72.8	85.5	513
H14	156	44.7	38.2	278
H15	834	533.5	203.7	1,380
H16	291	34.9	71.1	662
H17	368	126.6	90.0	926
H18	618	167.9	151.1	843
H19	494	80.0	120.8	675
H20	459	92.8	112.1	1,790
H21	1,292	281.7	315.8	
10年平均	409			767

注）集計港：久慈、宮古、山田、釜石、大船渡

表２　いか釣の水揚量推移

	5～6月 水揚量・トン	前年比・%	平均比・%	7～8月 水揚量・トン
H11	8		13.8	1,045
H12	112	1,476.6	203.5	3,106
H13	128	114.5	233.0	1,190
H14	22	17.2	40.1	1,183
H15	74	337.6	135.5	1,407
H16	123	165.7	224.5	2,646
H17	4	2.9	6.5	863
H18	37	1,028.4	66.5	475
H19	42	115.2	76.6	3,212
H20	0	0.1	0.1	982
H21	78	170,552.2	142.8	
10年平均	55			1,611

注）集計港：久慈、宮古、山田、釜石、大船渡

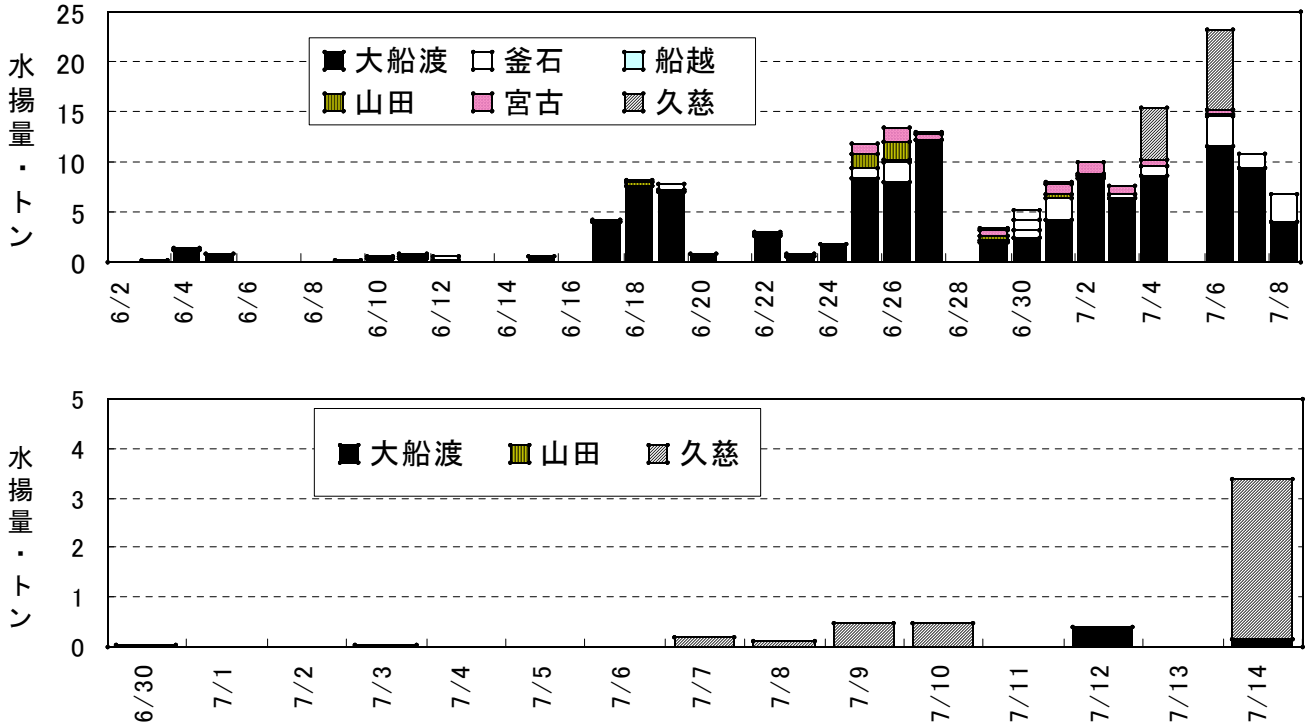

図２　いか釣による日別水揚量の推移（上：H21年、下：H20年）

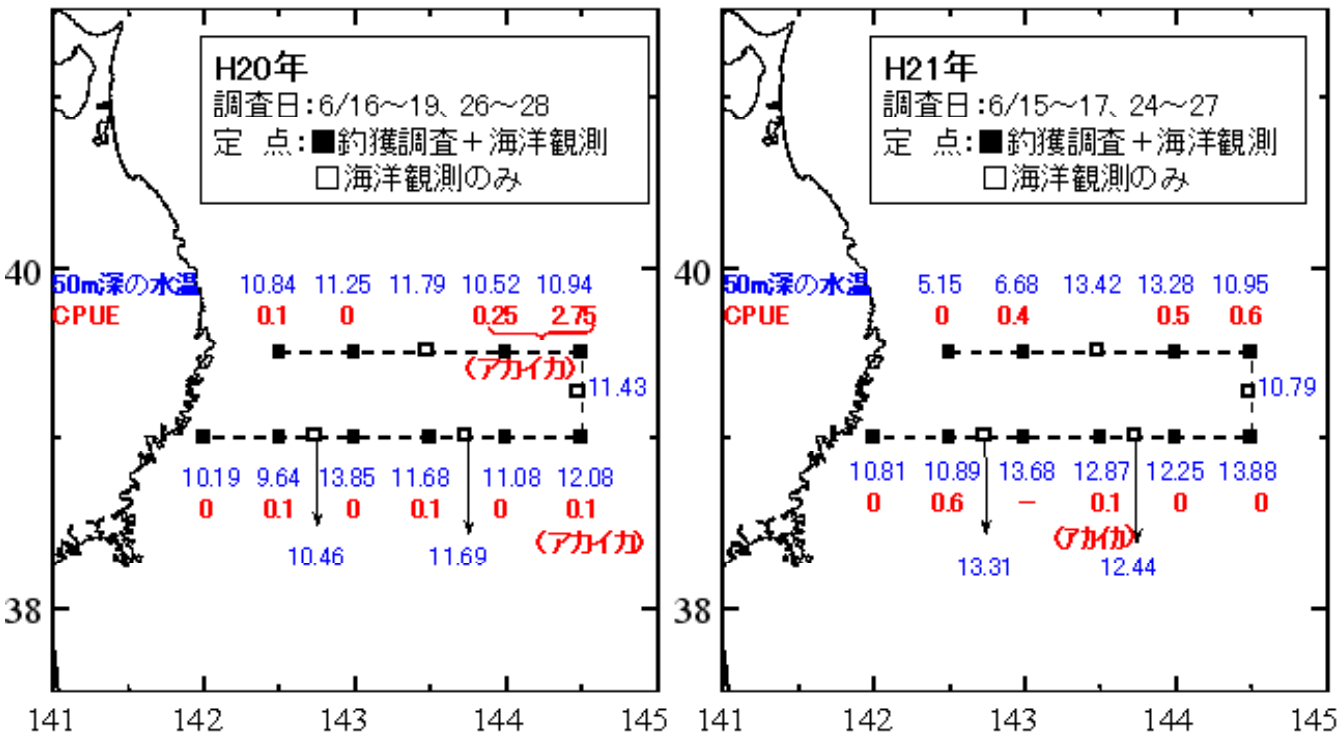

図３　いか類一斉調査結果（岩手県）

表３　第１次いか類漁場一斉調査（６月中旬～７月上旬）におけるスルメイカ有漁地点割合と平均CPUE（北海道区水産研究所のとりまとめ）

年	沿岸域 1) 地点数	沿岸域 1) 有漁点 4) 割合	沿岸域 1) CPUE 5)	沖合域 2) 地点数	沖合域 2) 有漁点割合	沖合域 2) CPUE	全水域 3) 地点数	全水域 3) 有漁点割合	全水域 3) CPUE
平成2	22	40.9	**3.0**	28	17.9	**0.2**	50	28.0	**1.5**
3	21	38.1	**0.2**	28	7.1	**0.1**	49	20.4	**0.2**
4	14	50.0	**0.8**	29	58.6	**1.4**	43	55.8	**1.2**
5	27	59.3	**6.1**	27	59.3	**2.3**	54	59.3	**4.2**
6	24	87.5	**4.6**	27	66.7	**3.3**	51	76.5	**3.9**
7	22	72.7	**5.7**	26	61.5	**4.4**	48	66.7	**5.0**
8	20	55.0	**2.0**	20	90.0	**15.4**	40	72.5	**8.7**
9	23	52.2	**4.6**	19	47.4	**0.3**	42	50.0	**2.7**
10	23	17.4	**0.5**	21	33.3	**0.2**	44	25.0	**0.4**
11	26	73.1	**0.7**	31	29.0	**0.1**	57	49.1	**0.4**
12	26	57.7	**3.1**	25	40.0	**0.9**	51	49.0	**2.0**
13	27	51.9	**5.6**	42	47.6	**0.5**	69	49.3	**2.5** 6)
14	30	70.0	**1.84**	41	56.1	**0.6**	71	62.0	**1.13**
15	29	62.1	**0.70**	51	49.0	**0.85**	80	53.8	**0.80**
16	27	59.3	**2.98**	51	58.8	**0.78**	78	59.0	**1.54**
17	29	48.3	**0.26**	48	54.2	**0.11**	77	51.9	**0.17**
18	30	40.0	**0.34**	52	50.0	**0.37**	82	45.7	**0.36**
19	31	77.4	**3.17**	42	54.8	**0.42**	73	64.4	**1.59**
20	28	50.0	**3.26**	32	9.4	**0.01**	60	28.3	**1.52**
21	20	45.0	**1.39**	40	57.5	**0.94**	60	53.3	**1.09**

1) 38°N以北，144°E以西　　2) 38°～42°N，144°～154°E　　3) 沿岸域＋沖合域
4) スルメイカが釣獲された地点の割合(%)，5) 各地点CPUE(釣り機１台１時間当たり漁獲尾数)の平均
6)異常値(CPUE:362)を削除したもの

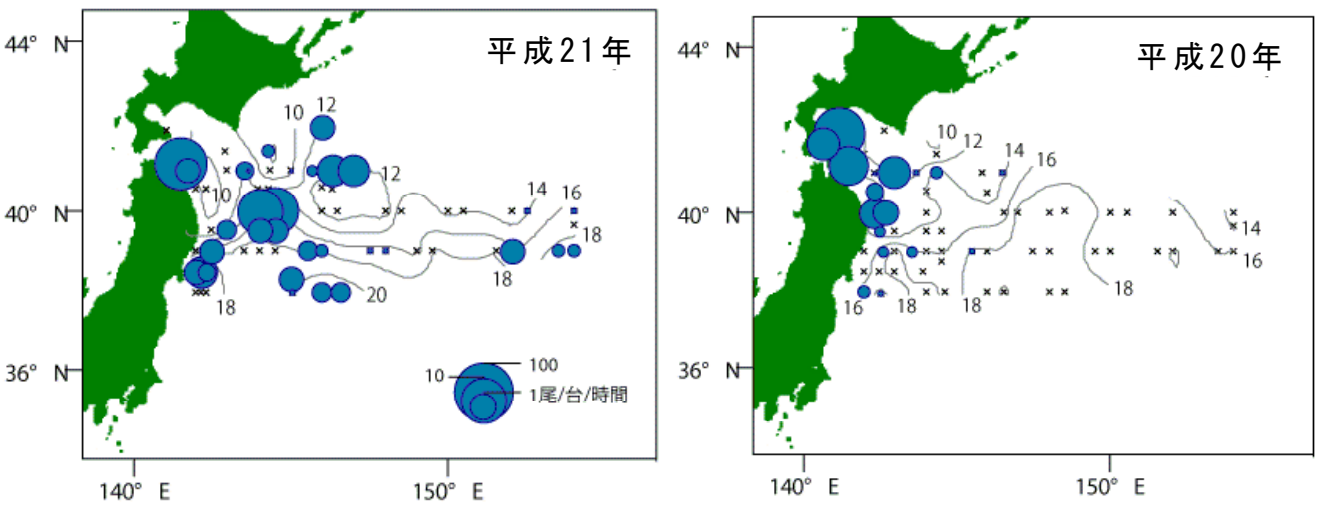

図４．スルメイカの分布状況

〇の面積は各調査点のCPUEを示す。

×は採集がなかった点、数字は海面水温を示す。

漁場調査結果

漁業指導調査船「岩手丸」、「北上丸」、ならびに県立水産高等学校実習船「翔洋」と共同で本県沿岸域におけるいか釣りの漁場調査を実施しています。これまでの調査結果を表４に示しました。７月上旬までの平均CPUEは4.9尾であり、前年（2.2尾）を上回っており、県北部が県中南部より高い傾向にあります。一方、前述のいか釣による水揚げは大船渡が中心となっているのは（２－（１））、漁場が一部の海域となっているためと考えられます。

また、外套長サイズは６月下旬（17～18cmと22cm）、および7月上旬（16cmと19cm）ともに、２つの主群がみられました。前年同期（14～16cm主体）より大型となっています。

表４　いか釣漁場調査結果

調査月日	船名	調査位置			釣獲尾数		CPUE（尾）＊	外套長・cm範囲(主体)	水温(℃)	
		N	E	地先距離	機械	手釣			表面	50m
6月22日	翔洋	39.41	142.03	閉伊埼33° 2.9浬	0		0.0		12.5	10.99
6月23日	翔洋	40.29	141.55	鮫角100° 16.0浬	800		24.0	16-25(18、22)	12.8	10.22
6月25日	翔洋	40.28	141.55	牛島15° 16.0浬	1,635		33.1	15-23(17)	13.6	10.42
6月29日	岩手丸	39.18	142.07	三貫島90° 6.2浬	4		0.4		14.6	11.77
6月29日	岩手丸	39.16	142.02	尾埼56° 3.5浬	8		0.8		15.3	12.32
6月30日	翔洋	38.56	141.47	椿島90° 2.9浬	0		0.0		16.1	11.34
7月1日	翔洋	38.58	141.49	碁石埼110° 3.5浬	0		0.0		15.0	12.91
7月2日	岩手丸	39.27	142.10	ﾄﾄﾞヶ埼135° 6.7浬	0		0.0		14.7	11.72
7月2日	岩手丸	39.22	142.03	御箱埼60° 3.1浬	0		0.0		14.3	12.41
7月2日	翔洋	38.56	141.47	碁石埼120° 3.2浬	3		0.7		15.3	12.66
7月7日	岩手丸	39.09	142.04	首埼75° 8.0浬	0		0.0		15.9	12.02
7月7日	岩手丸	39.13	142.00	小松埼80° 2.2浬	4		0.5		14.3	12.63
7月7日	翔洋	40.27	141.55	牛島15° 15.0浬	200		4.8	15-22(19)	17.2	12.10
7月8日	翔洋	40.30	141.56	鮫角90° 16.3浬	300		9.8	17-22(19)	17.4	12.55
7月9日	北上丸	39.10	141.59	尾埼169° 4.3浬	0	1	0.0		15.2	11.84
7月9日	北上丸	39.16	141.59	尾埼34° 1.6浬	21	4	5.3	14-25(16)	15.7	12.11
7月9日	翔洋	40.25	141.58	牛島180° 14.0浬	70		3.8	15-19(16)	17.1	12.02

*いか釣り機1台1時間当たり釣獲尾数

５．来遊量予測

一斉調査の全水域CPUEと本県７～８月の水揚量（いか釣＋定置網）の間には高い相関関係が認められています（図５）。

今年の一斉調査における全水域の平均CPUEは1.09尾で前年（1.52尾）を下回ったことから、今年の７～８月における、いか釣と定置網による水揚量は前年(2.7千トン)並み～やや下回ると推測されます。

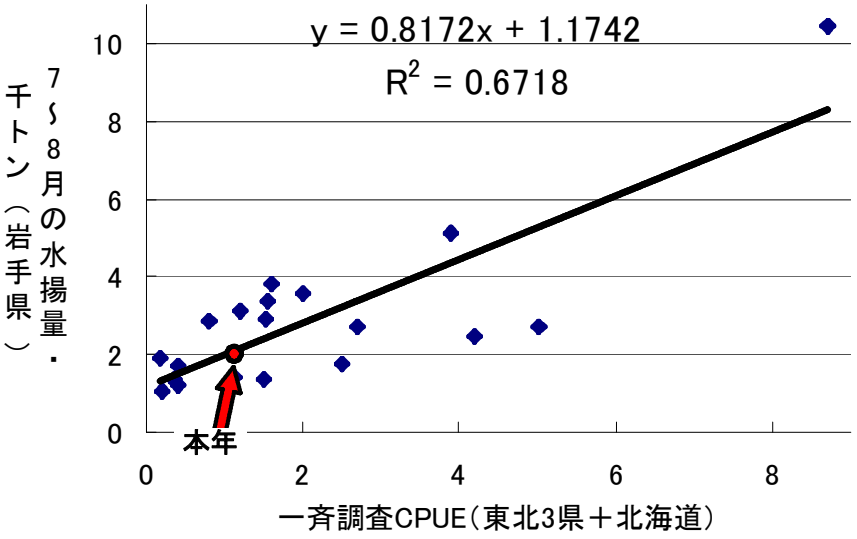

図５．一斉調査CPUEと7～8月水揚量との関係

６．スルメイカ体長組成

釜石周辺の定置網で漁獲されたスルメイカの体長(外套長)は、５月下旬が14～15cm主体と前年同期（13～14cm主体）よりやや大きかったです。６月に入ると、16cmと22cmを中心とする２つの群があり、前年同期（14cm主体）に比べて小型群で2cm、大型群で8cm大きくなっています（表５）。

表５　６月に釜石周辺の定置網で漁獲されたスルメイカの外套長組成（単位；cm、%）

外套長cm/年	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
7			0.2							0.1			
8			1.6							0.1			
9			3.5						0.5	0.1	0.5		
10			4.1	0.2		0.3			1.4	0.8	1.3		
11	0.8		6.6	0.3		2.9			2.1	1.2	5.3	1.9	0.1
12	2.7	1.9	6.2	1.7	0.5	5.9		2.1	5.4	1.2	7.5	5.3	0.8
13	4.2	6.6	8.2	4.5	0.9	10.1	0.5	3.7	11.3	2.2	13.2	16.2	1.9
14	7.2	11.4	11.9	9.2	3.2	15.0	0.9	10.3	21.6	3.8	20.2	25.8	6.1
15	17.4	16.6	11.3	15.5	6.9	13.4	4.2	14.0	24.5	7.8	21.4	23.3	11.3
16	28.4	21.2	9.9	20.9	14.3	14.7	11.6	15.0	19.6	18.6	16.6	15.9	15.3
17	23.1	18.5	7.8	21.7	18.4	6.8	25.6	16.9	10.4	21.6	7.5	7.0	13.2
18	11.0	13.1	6.4	14.5	18.4	2.3	19.8	21.0	2.5	26.1	1.8	3.7	10.5
19	3.4	7.1	5.3	7.1	12.9	2.6	12.6	10.1	0.5	10.5	0.7	0.9	5.6
20	1.1	1.9	4.3	2.5	11.5	6.5	8.8	4.9	0.2	4.1	0.7		6.2
21	0.8	0.8	4.3	1.3	5.7	7.8	7.4	1.7		1.0	1.1		6.8
22		0.6	4.5	0.3	4.6	6.2	5.3	0.4		0.3	0.6		9.5
23		0.2	2.9	0.1	1.8	3.6	2.4			0.2	0.8		7.4
24			1.0	0.1	0.3	1.6	0.9			0.2	0.4		3.8
25					0.5	0.3				0.1	0.3		1.1
26										0.0	0.1		0.3
27										0.1	0.0		0.1
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
※測定尾数	264	518	487	1,439	651	307	759	534	961	3,432	2,054	1,023	1,649